

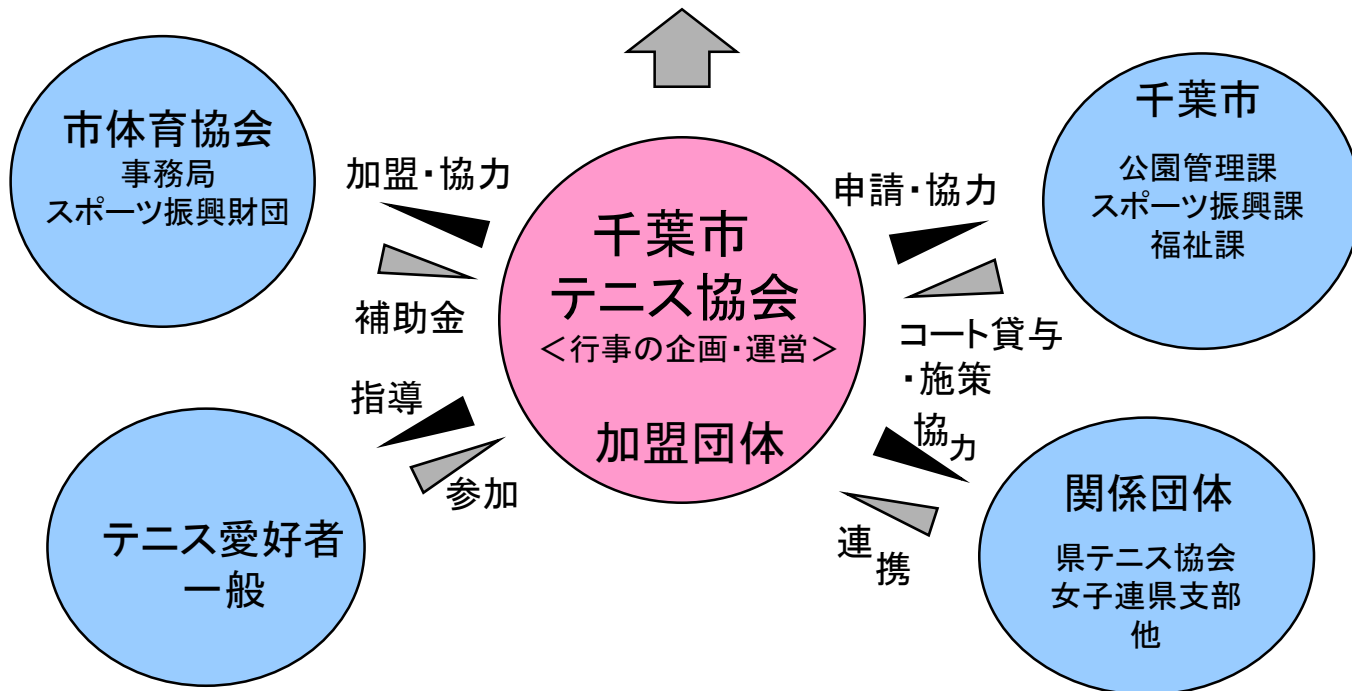
千葉県テニス協会のビジョン

平成29年 3月 1日

千葉県テニス協会

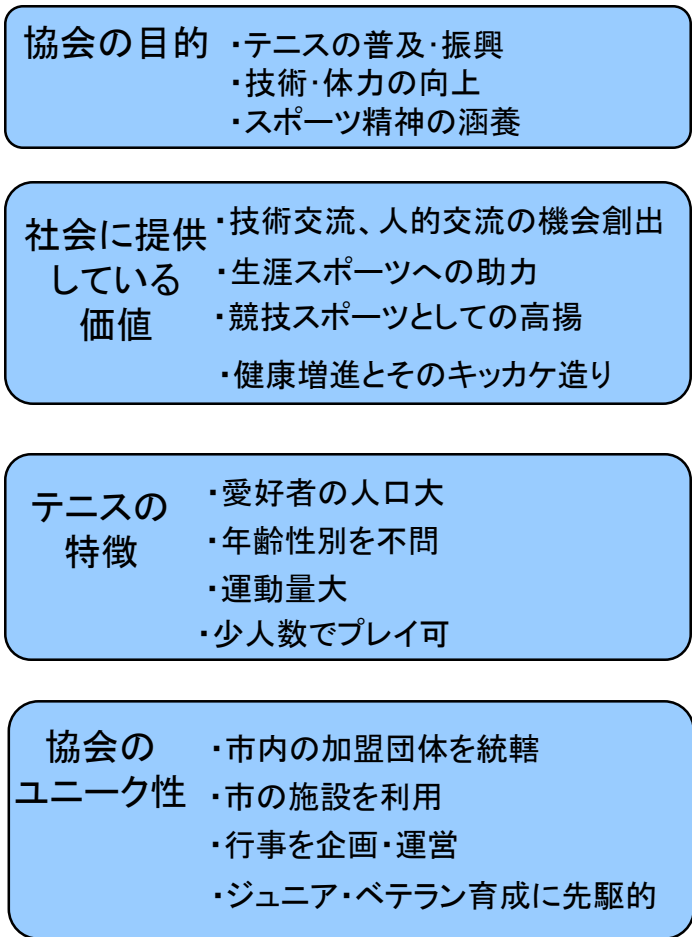
■ 1. ビジョンと行動基本フレーム

生涯スポーツとして、
心からテニスを愛することのできる、
魅力ある環境を創造する。

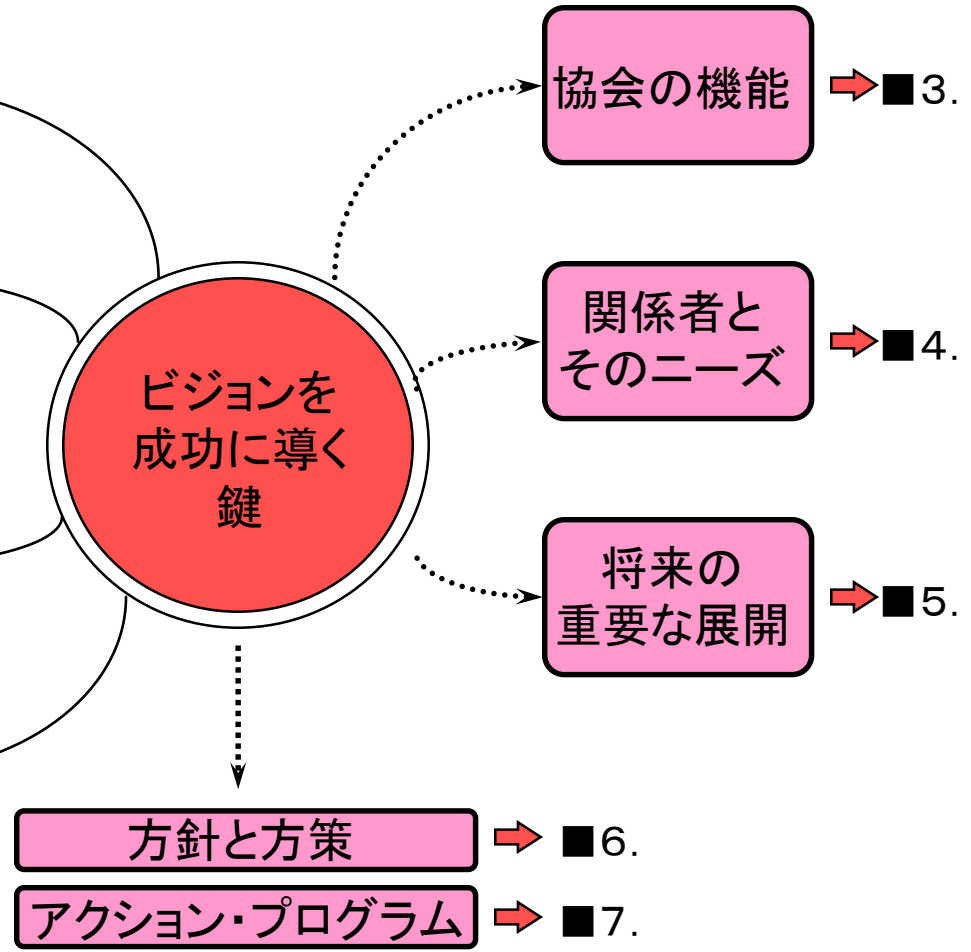


■ 2. ビジョンを成功に導く鍵

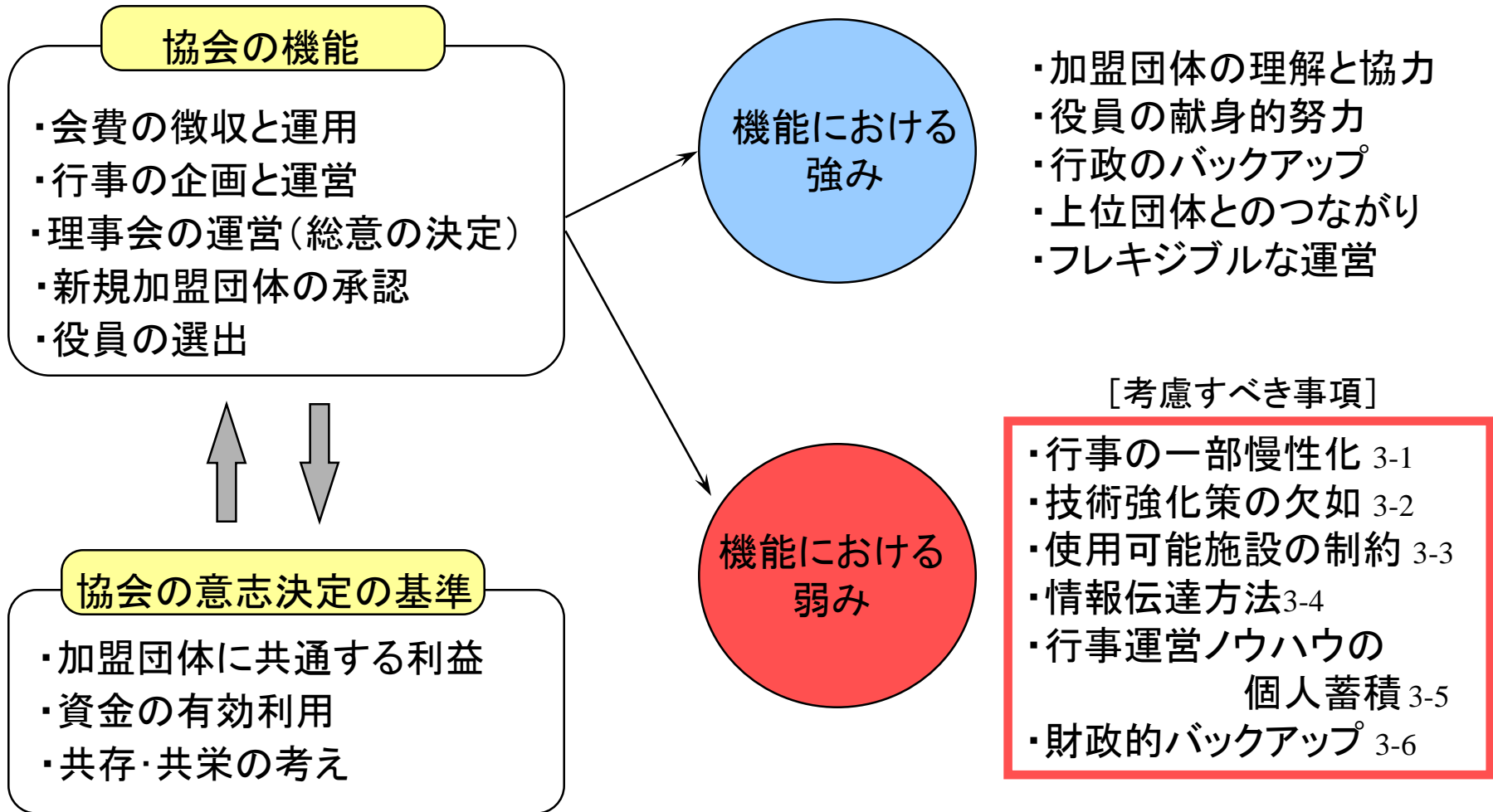
●現状認識



●調査・検討事項



■ 3. 協会の機能



■ 4. 関係者とそのニーズ

協会の将来に寄せている関心と期待
[考慮すべき事項]

加盟団体

- ・テニス人口の増加の推進力 4-1
- ・より高い満足感を与える行事の企画 4-2
- ・クラブ間の交流 4-3

メンバー

- ・参加機会の公平化 4-4
- ・選手権大会の権威アップ 4-5
- ・技術レベル向上につながる施策 4-6
- ・施設の質・量の向上への努力 4-7

一般

- ・ボランティア的指導活動の活性化 4-8
- ・生涯スポーツへ導く指導 4-9
- ・テニスのキッカケ作り 4-10
- ・一貫指導 4-11
- ・初心者講習会の拡大 4-12
- ・中級者対象の行事企画 4-13

行政

- ・スポーツ振興施策への協力 4-14
- ・県におけるトップレベルの確保 4-15

■ 5. 将来の主要な展開

将来の予測

- ・健康増進・余暇活用・ボランティア・スクール
- ・人的交流・家族ぐるみ・することの楽しみ
- ・アフターテニス・老齢化

テニスに関する
一般の人々の
ニーズと欲望



- ・生涯スポーツとしての意識の向上 5-1
- ・参加意欲の顕在化 5-2

- ・優秀人材の流動・テニス人口の
- ・県トーナメントのヒエラルキー化
- ・老齢者増



重要な関係者の中
に起こる変化



- ・高齢者の増加 5-3
- ・ジュニアの減少 5-4

- ・新素材の道具・男女技術レベル差の縮
- ・フォームの変革・市レベルの国際交流
- ・メンタル重視指導法・指導システムの体系化
- ・マルチメディアによる指導と練習



技術的環境



- ・科学的技術指導の展開 5-5
- ・国際交流の定常化 5-6
- ・指導方法の高度化 5-7

- ・営業クラブの閉鎖・コート用地変更
- ・健康増進のための投資増



経済的環境



- ・健康のための投資増 5-8
- ・私営コートの減少 5-9

- ・健康福祉施設の整備・増設・就労女性の増加
- ・主婦の余暇増・パソコンの家庭への普及
- ・若年層の人口減・老齢化の進行
- ・豊さの重視・地方活性化の勢い
- ・情報受発信のハード・ソフトの普及



社会的・政治的
環境



- ・愛好者の高齢化 5-10
- ・公営施設の充実 5-11
- ・情報のリアルタイム化 5-12

[考慮すべき事項]

■ 6. 方針と方策

<方針>

[考慮すべき事項]

<方策>

楽しめる
行事の企画

- ・行事の慢性化 3-1・満足感の高い行事 4-2
- ・参加機会の公平化 4-4・参加意識の顕在化 5-2
- ・指導活動の活性化 4-8
- ・生涯スポーツへの導き 4-9・スポーツ振興施策への協力 4-14・生涯スポーツとしての意識の向上 5-1
- ・キッカケ作り 4-10・高齢者の増加 5-3
- ・健康のための投資増 5-8・愛好者の高齢化 5-10

- ・多様なメンバーの高い満足を得る行事の企画
- ・生涯スポーツとしての指導活動
- ・高齢者を対象とした行事の企画

競技力の向上

- ・技術強化策のコンセプト3-2
- ・県トップレベルの確保 4-15
- ・選手権の権威up 4-5
- ・技術レベル向上策 4-6・科学的技術指導の展開 5-5

- ・トップレベルの技術向上
- ・新しい指導技術の導入

普及の促進

- ・テニス人口増加の推進力 4-1・キッカケ作り 4-10
- ・スポーツ振興施策への協力 4-14

- ・初級者講習会の拡大
- ・行政との協調

ジュニア育成の
積極的推進

- ・一貫指導 4-11・初心者講習会の拡大 4-12
- ・ジュニアの減少 5-4・国際交流の定常化 5-5
- ・使用可能施設の制約 3-3・施設向上への努力 4-7
- ・私営コートの減少 5-9・公営施設の充実 5-11
- ・情報伝達メディアの整備 3-4・クラブ間の交流 4-3
- ・情報伝達のリアルタイム化 5-12
- ・行事運営ノウハウの個人蓄積 3-5
- ・指導方法の高度化 5-7

ジュニア育成の体系化

テニス環の
基盤の整備

- ・施設向上の働きかけ
- ・情報伝達方法の改善
- ・行事運営の整備
- ・指導者の養成

7. アクションプログラム

ビジョン第3次アクションプログラムの進捗状況

(平成19年3月更新・平成21年8月更新・平成23年3月更新・平成24年10月更新・平成27年3月更新・平成28年3月更新)

△検討 ○計画 ◎着手 ●実施

方針	施策	アクション	スケジュール			実施内容(26年度～の計画)	担当	
			24-26	27-29	30-32			
楽しめる行事の企画	生涯スポーツとしての指導活動	生涯スポーツとしてのプログラム試作 新設した行事 従来行事の見直し	○	●	●	試案作成：参加可能行事紹介等	牧瀬	
						ミックス大会(第12回)、コスモス杯(第5回)		
						市民大会：2試合/日、昇格、降格、入れ替え クラブ対抗：年齢別、 クラチャン：時期、年齢別新設		
競技力の向上	トップレベルの技術の向上	都市対抗出場への選手発掘、育成、強化	◎	●	●	強化練習の頻度アップ	近藤	
普及の促進	講習会の拡大	テニス講習会の拡充	○	●	●	H18、年3回に。年4回の可能性検討	島田	
		中級者講習会の開催	○	●	●	県民大会派遣選手による講習会開催		
ジュニア育成の推進	ジュニアテニスの普及と強化	ダブルスの導入		○	●	ダブルスの要望がある。シングルの種目・人数を増やすのは容易だがダブルス用のソフトが無く手間がかかる。ソフト見つけることが必須	須藤	
		中学生強化	部活支援(中体連)		○	●		中体連正式加盟で部活動が増え、支援が必要になる
			都市交流中学生テニス大会選手強化	◎	●	●		上位を目指すにはランキング上位選手の召集・強化が必要
			ユースリーグ選手強化		○	●		中学生テニス普及と強化。都市交流と合わせ強化練習マッチ実施
	ジュニア育成委員の拡充	テニス教室指導者の養成	●	○	●	第2次テニスプレイ&ステイ指導書作成し、新指導書に基づき指導者育成		
		大会運営委員のルールの勉強	○	●	●	現場用小冊子作成と年度毎の改訂、現場の反省を踏まえたノウハウの蓄積		
		運営委員の募集		○	●	HPで募集し若返りを図る		
	HP・インターネット等の活用による利便性向上と、業務の合理化	大会要項と結果のアップ		○	●	●		全てHPで対応できているが、各団体への要項とドローの郵送は継続している
		告知の素早い掲載と正確さ		○	◎	●		フェイスブックの導入で現場からの大会情報の連報をUPできるようになった
		専用電話の活用		○	●	●		
テニス環境の基盤の整備	情報伝達方法の改善	行事情報の速報	◎	●	●	HP担当増員	近藤	
		HPの運用のフォローと内容充実	◎	●	●	大会案内、申し込み用紙はHPよりダウンロード、仮ドローもHP参照		
		メールによる通知・連絡の普及	◎	●	●	行事のメール通知等(運用の検討)		
	予算原資の改定	会員資格改定	◎	●	●	団体、個人会員の運用検討	牧瀬	
		大会参加資格	◎	●	●	市民大会		
	大会参加資格	大会参加条件改定	◎	●	●	市民大会	原・嶺	
		行事運営の整備	◎	●	●	人材バンク構築(大会、講習会)		
	行政・関係団体との協調	千葉県都市町村部会平成26年発足→拡充	◎	●	●	第1回都市大会スタート、参加都市の拡充	原・嶺	
		蘇我運動公園使用の拡大、全日本をヒルスへ誘致	◎	●	●	関東オープンの1部をヒルスコートで開催 将来全日本選手権をヒルスで		
	事務業務の整備・改善	保管書類の電子処理保管	◎	●	●	(保存書類の選別)トランクルーム借用 10年毎の記念誌の考え方	加藤	
テニス有識者との交流		◎	●	●	4名から意見聴取(再開の検討)	原		
自然災害対応	マニュアル作成→雷対策、雨対策	◎	●	●	情報収集しマニュアル作成	牧瀬		